



うさぎとわたしのうらぎり日記

成人指定
for adults only

many
many
rain

青い空！

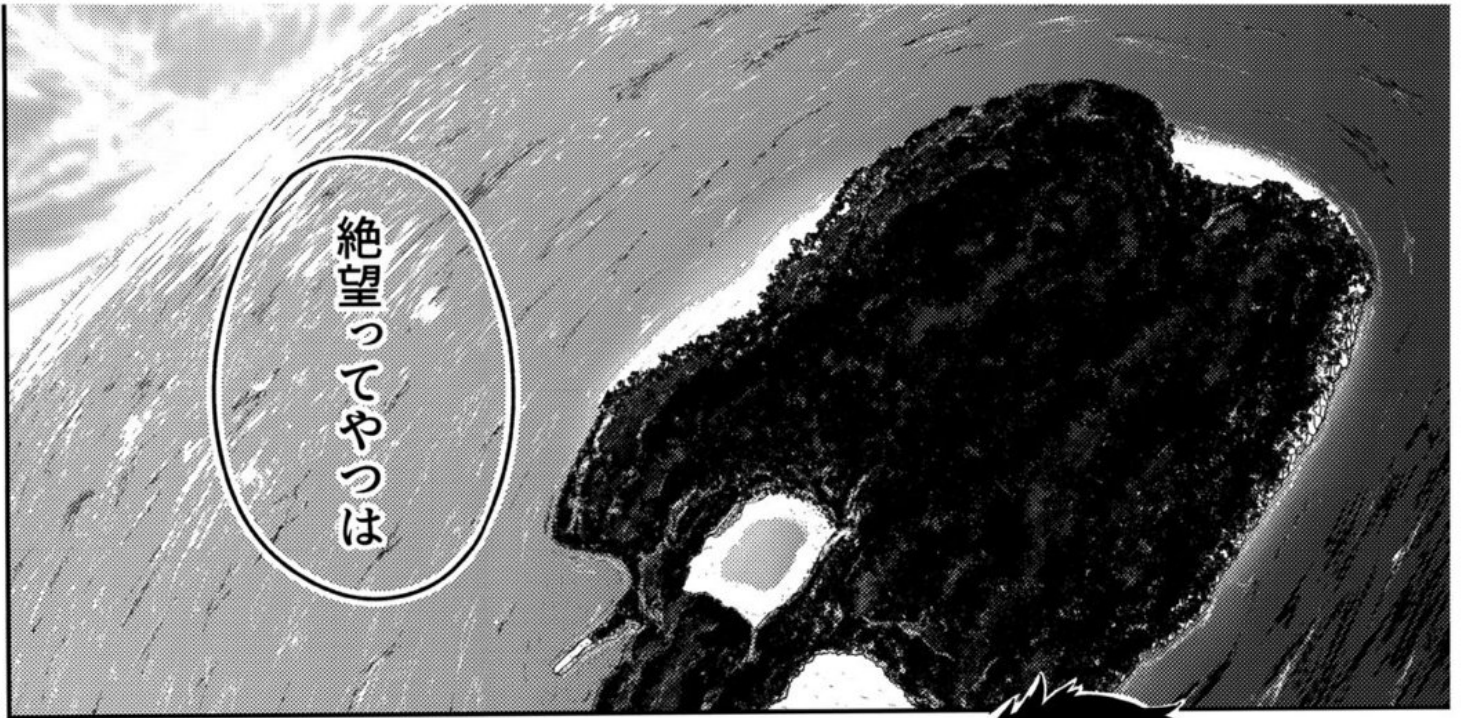
白い雲！

01

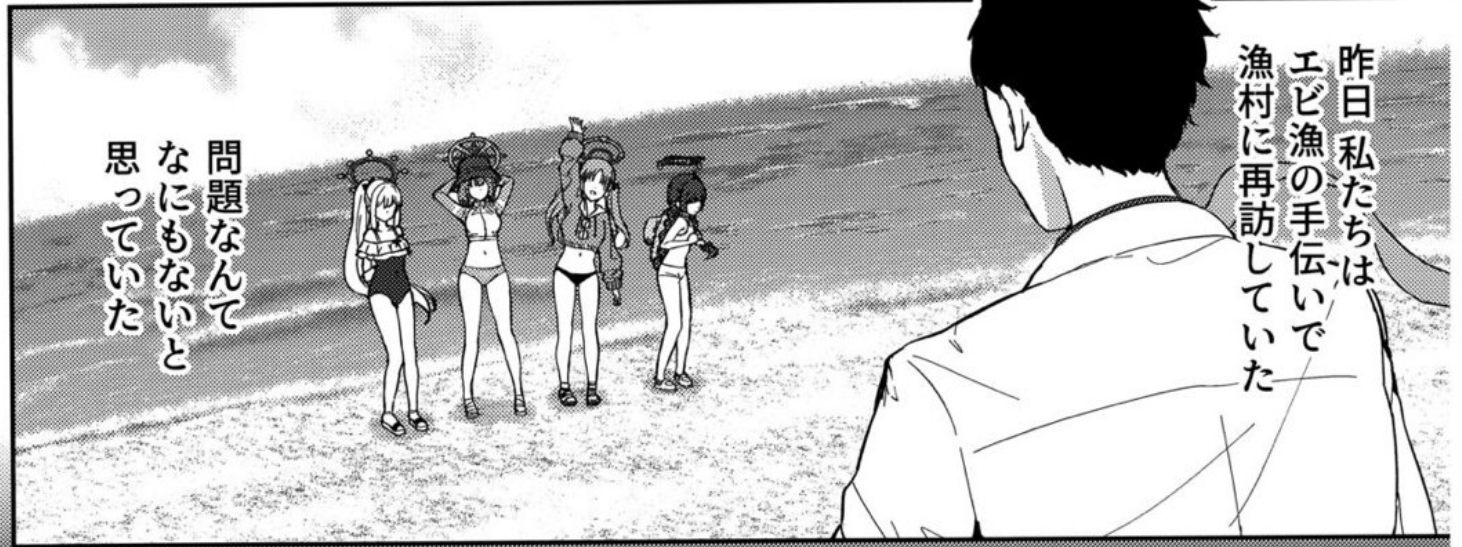
……
そして

どこまでも
続く水平線

こんなにも
美しいもの
なんだな



絶望ってやつは

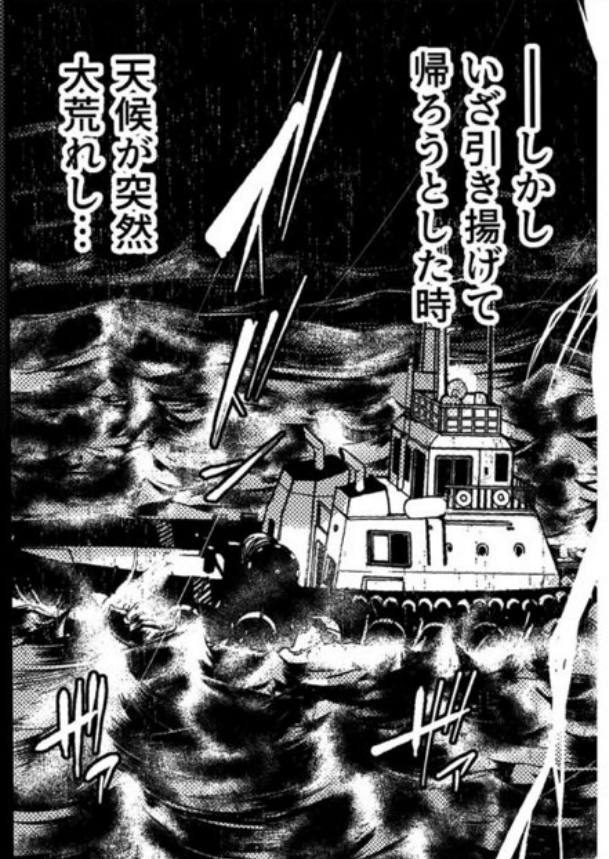


昨日私たちは
エビ漁の手伝いで
漁村に再訪していた

問題なんて
なにもないと
思っていた



気がついたら
この無人島へ
漂流してしまった



天候が突然
太荒れし！

——しかし
いざ引き揚げて
帰ろうとした時

救難信号は
送ったし
迎えは来る
はずだから…

それまで
頑張って
生き延びよう！

……

先生の
言うとおり
ですね

幸い私たちは
こういう野営に
慣れていきます

少量ながら
物資も一緒に
流れ着いて
きましたし…

03

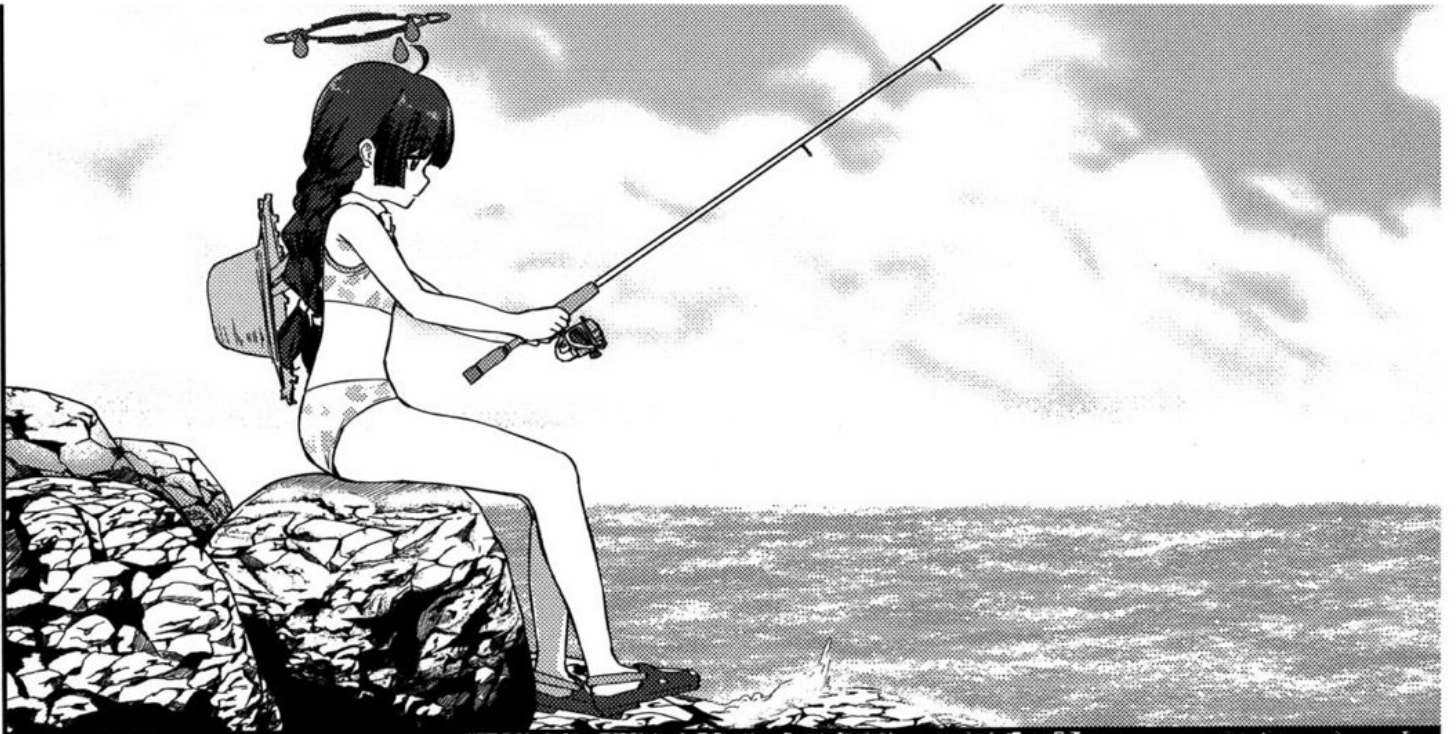
この島と
海から採れる
ものを
活用すれば

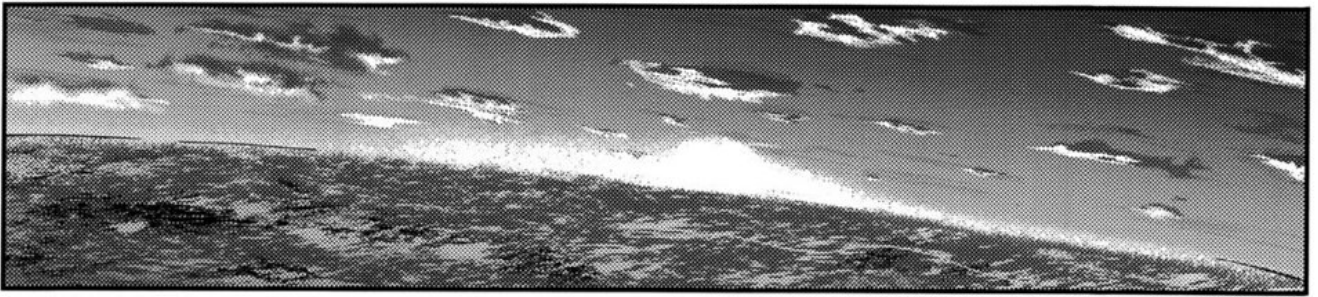
生きて
いくことは
不可能では
ありません

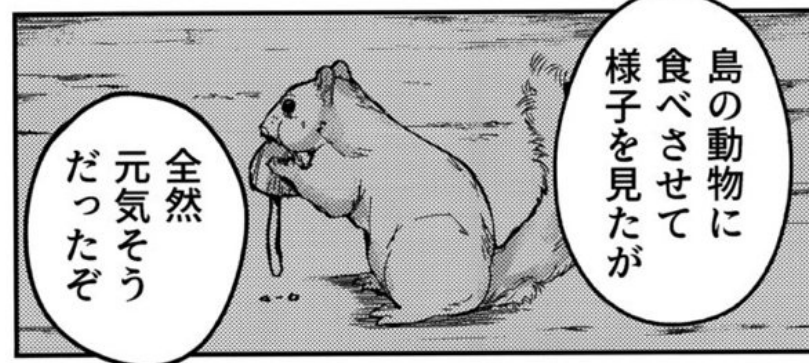
つ釣り道具も
なんとか
手元にあるし…

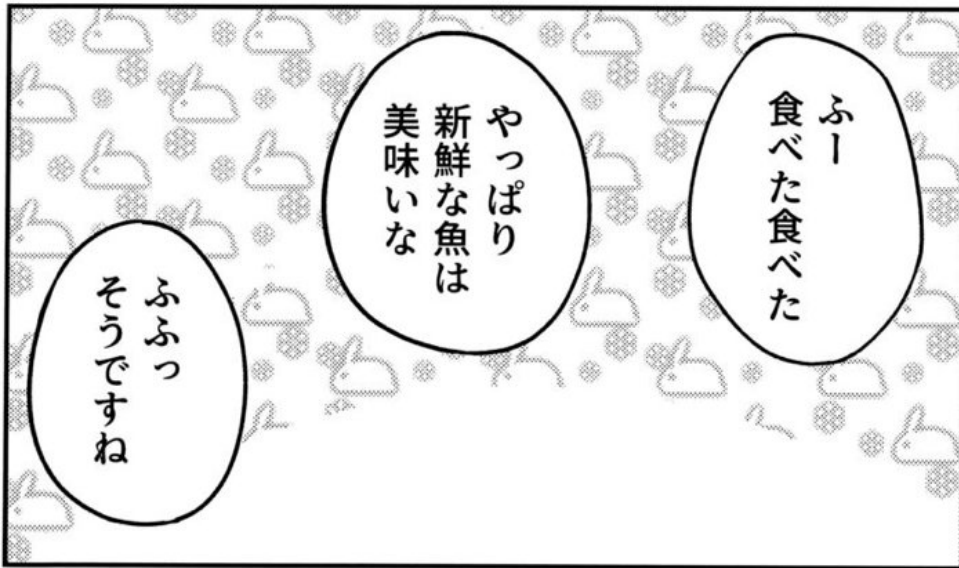
よしっ

やるぞー！









07





そ
そうだよね…

さすがは
小隊長！

ミヤコの
言うとおりでな

みんな…？
何を言っ—



え…
ミヤコ…？



ちよつと
よろしい
でしょうか？

先生…！

…ツ！！



了解！

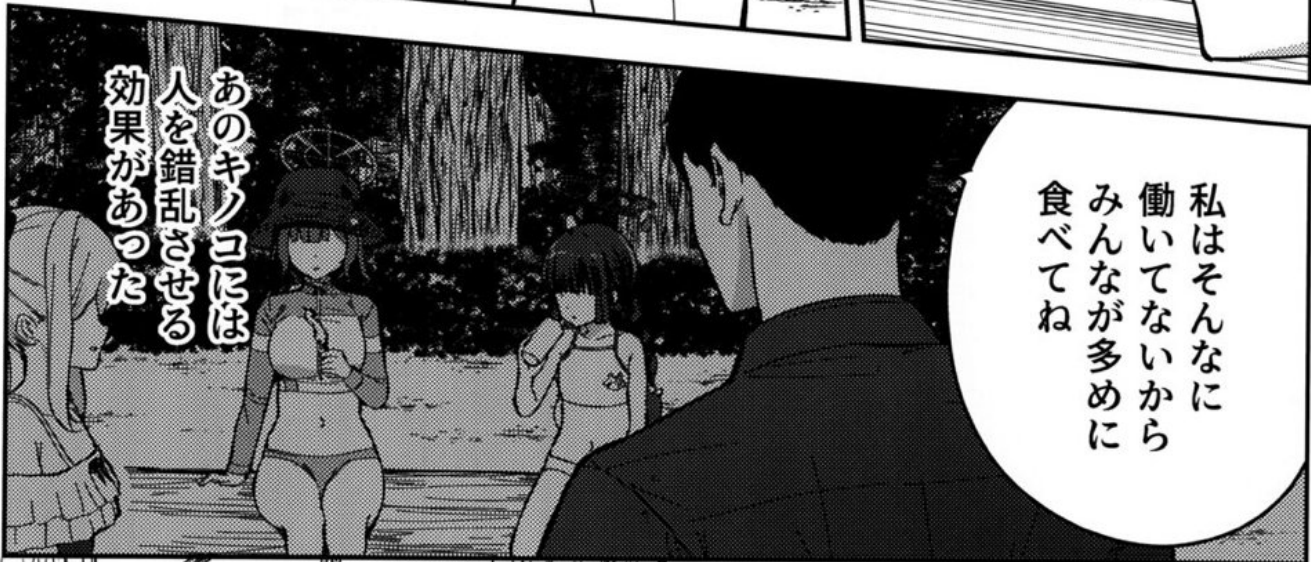
手分けして
探しましょう！

あつ…
も森に…

!!
逃げたぞ！
追え！



キノコだ…!!



あのキノコには
人を錯乱させる
効果があった

私はそんなに
働いてないから
みんなが多めに
食べてね



私たち
SRT相手に
逃げ切れる
だなんて

出来る
と
思っていたの
ですか?

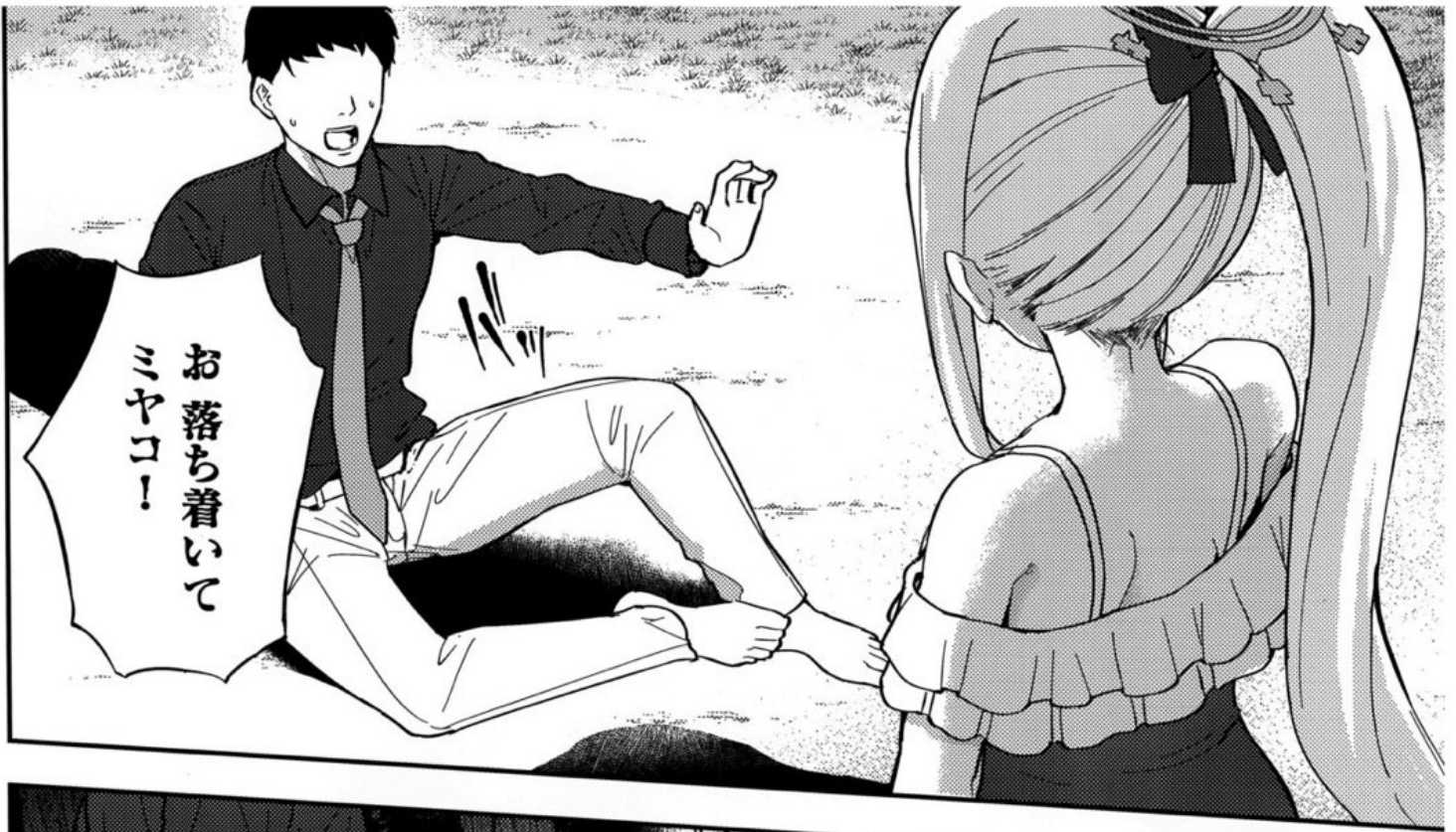
先生

ミヤコ!!

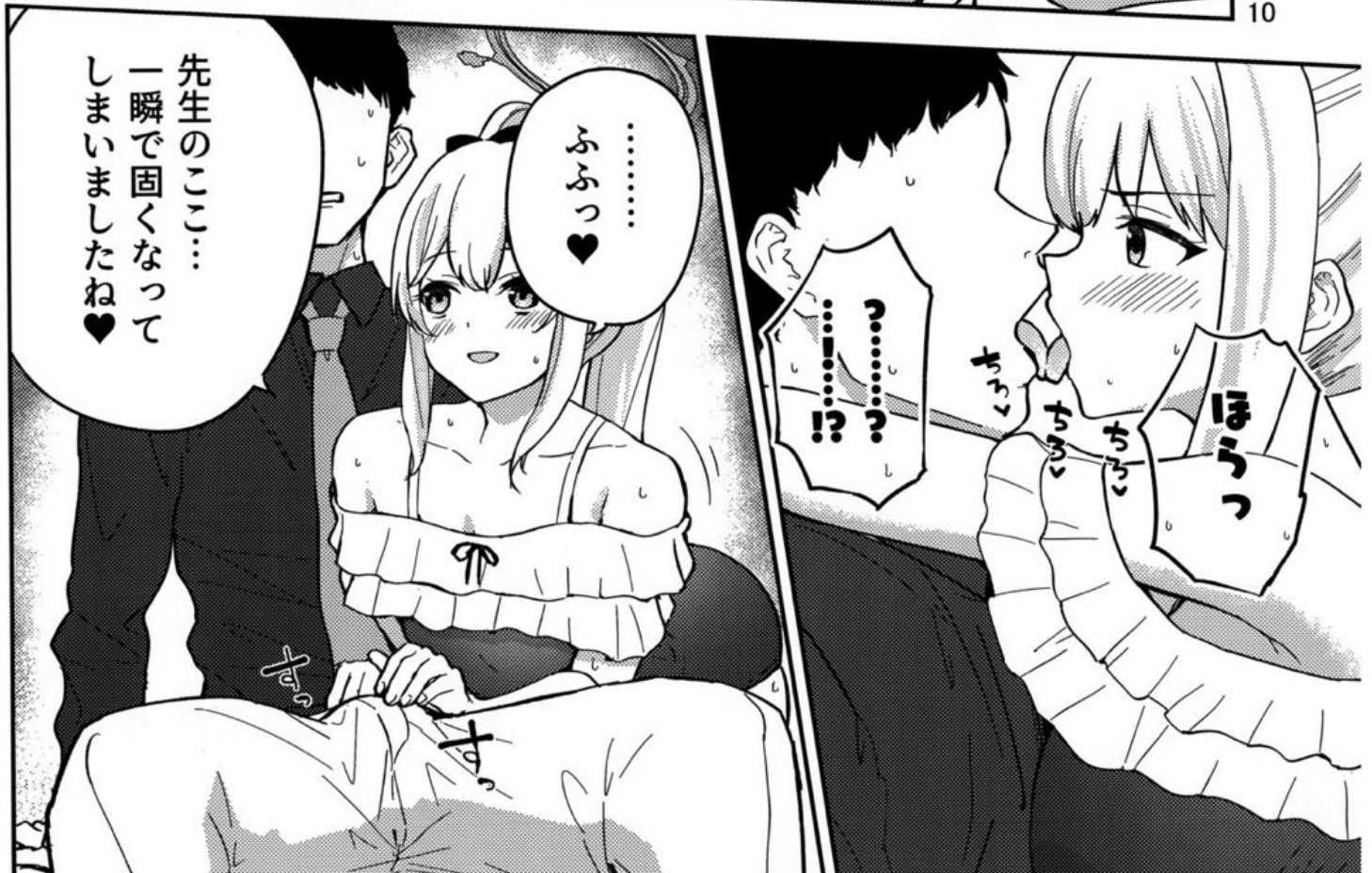


なんとか
元に戻るまで
逃げ続け
なければ…!!

!?



10





大丈夫です

私に任せて
ください♡



…んっ♡
先生の
おちんちん…♡

ミ
ミヤコ…?

奥まで届く
おっきい…
おちんちん…♡

頂いちゃい
ました…♡

おちんちん

おちんちん

おちんちん



やっと
ひとつに
なれましたね
先生……♥

まって……!
今ミヤコたちは
悪いものを
食べちゃって……

まともな
状態じゃ
ないんだ!

12



……
私はいつもと
変わりませんよ

まとも
じゃない……
ですか?

先生に対する
感情も
なにひとつ♥

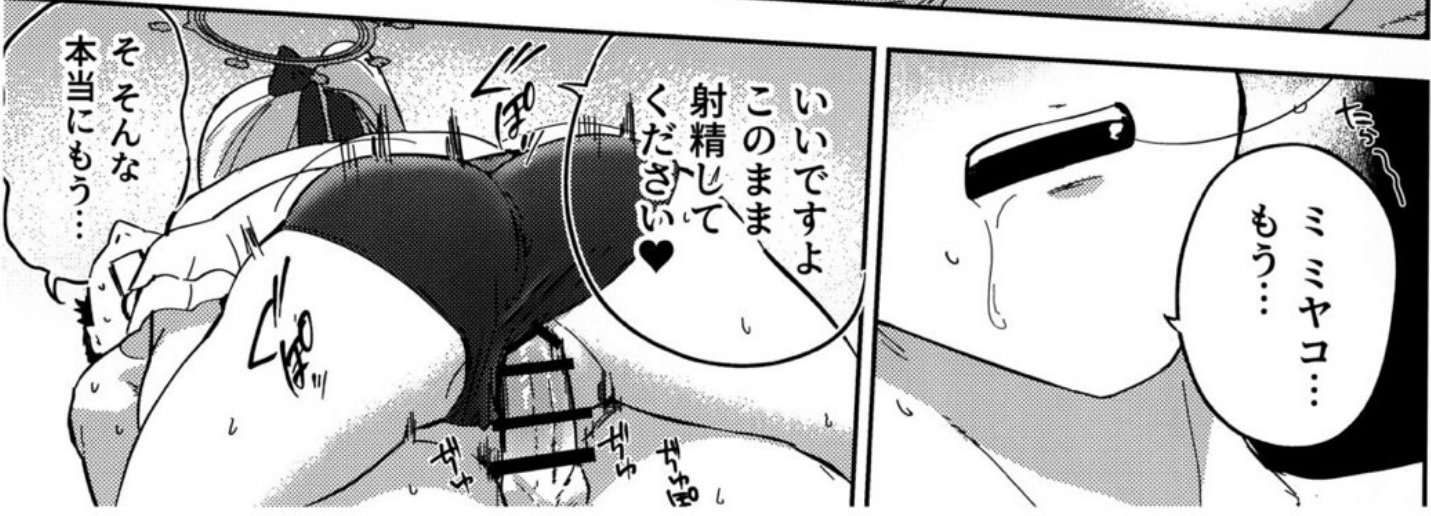


むっ…!!



ねっとりとした
キスをこんな…

これじゃ
すぐに…



いいですよ
このまま
射精して
ください♡

ミニヤロ…
もっ…

そそんな
本当にもう…







なっ…!!
モ…モエ…!!
やめっ…!!

そんな
奥まで…
吸い取ら
ないでっ…!!

ほ
ほ
は
ん
ほ
♡



さっさと
ハメちゃい
なって
先生♥

ほうっ

ほう♥

どっ…!

どっ
どっ
どっ



いや
私は…
先生として
…

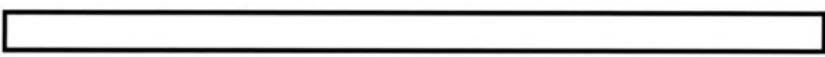
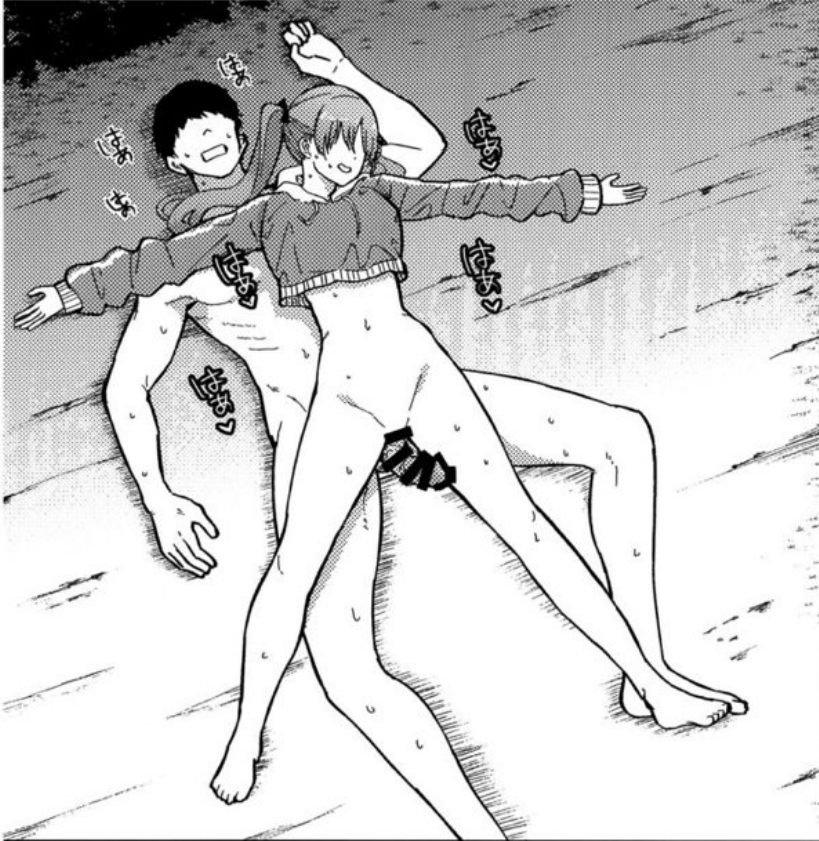


ほっぺ

うっ!?

どっ
どっ
どっ







サキ!?
大丈夫
だったの!?

それは
こっちの
セリフだろ…



は裸で
倒れてたし…

私もだが
皆…極限状態で
どうかしてた
のかもな

いや原因は
分かったんだ…



あれ
こんなスープ…
あったっけ

ああそれか



キノコが
余ってたから
さっきみんな
食べてたんだ

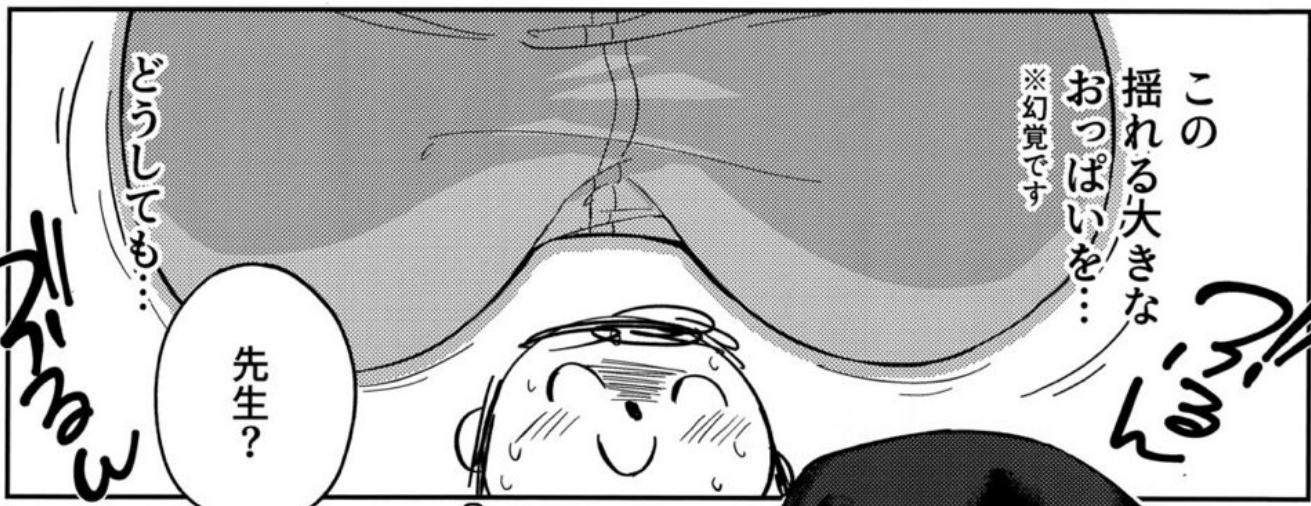
先生にも
食べさせて
やったぞ



うっ…!
なんだ
この強烈な
眩暈は…!?

それに…

どうした先生
熱でもあるのか
顔が赤いぞ…



この
揺れる大きな
おっぱいを…
※幻覚です

どうしても…

先生?



掴
みたい
!!!



ポイントマンの癖にこんな下品なおっぱいぶらさげて…

…くっ！
やめ…っ！



この
ぴちぴちの
水着から

おっぱいを
解放して
あげないと!!



な…っ!?
おい!
何を
するんだ!

サキが
悪いん
だから
ね!

はあ!?



……あれ？
なんだか
私も気分が……

ははは♡
ははは♡



あみ
あみ
あみ

言ってることが
支離滅裂だぞ！



何を考えて
いるんだ
私はっ！

……っ！
いやいや！！



今すぐ
これを
挿入して
ほしいかも……

……
下腹部が
妙にむずむず
疼いてるし……



おっ♡



サキ！
挿入れるよ！



くっそ…何が
ポイントマンだ！

ポインポイン
マンコだろ！

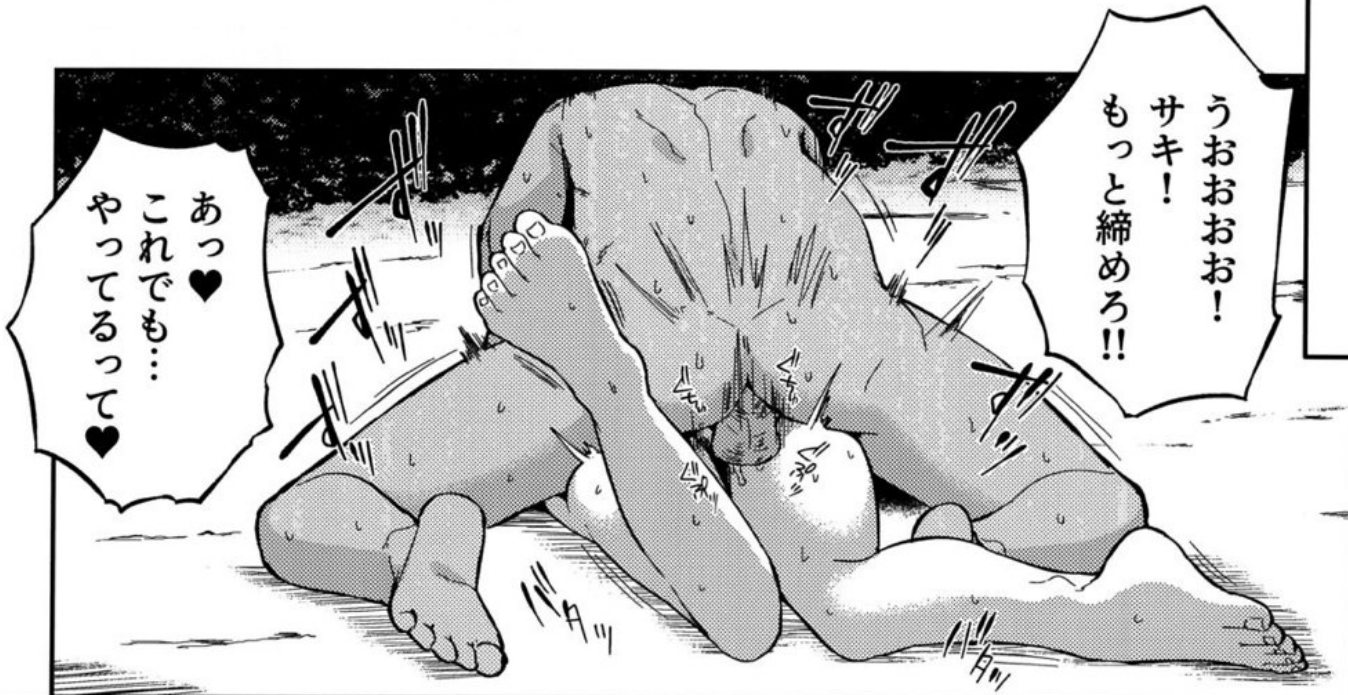
先生…
ちよっ…
まっ…
くるし…



私のおちんちんも
くるしいんだ！

はっっ！！

はっ…っ…



うおおお!
サキ!
もっと締めろ!!

あっ♥
これでも…
やってるって♥



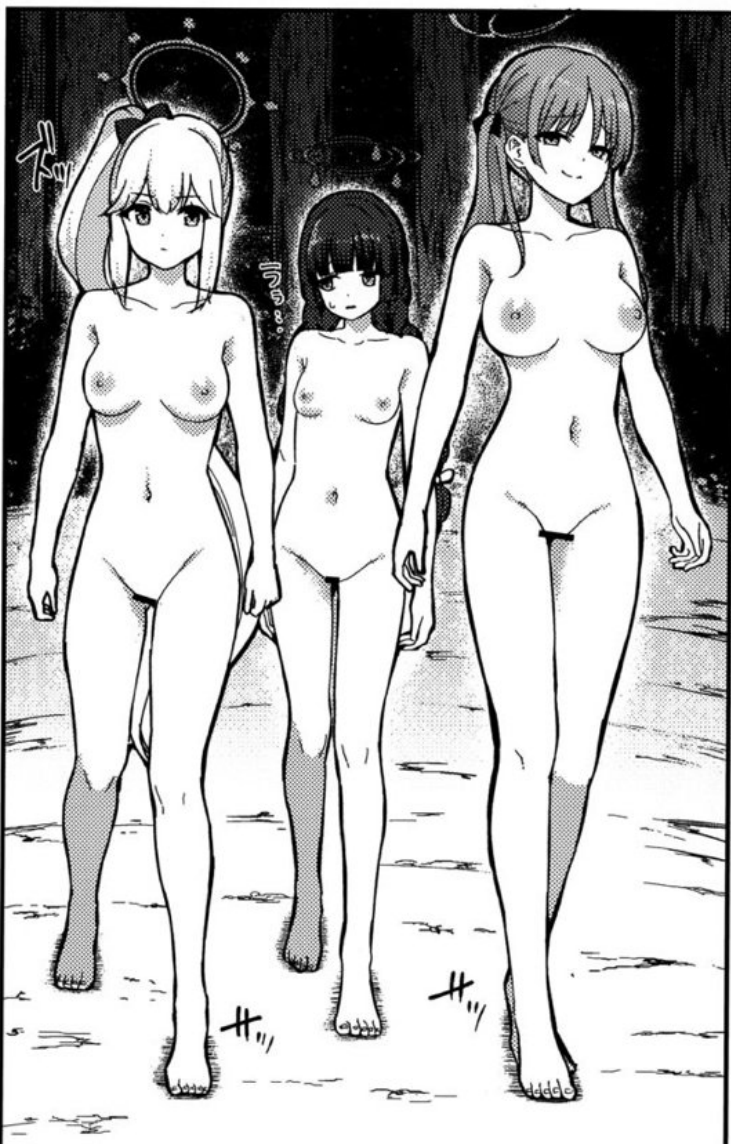
サキ!
独り占め
しないで下さい



わ私は…



絶倫すぎ
でしょ
先生





あれ?
おもしろ
しちゃったの?



じゃあ
私も
射精そ〜!!

あうっ!



ミユを
オナホみたいに
使うなよ...

うううう...



なんで..
私から..

あう..

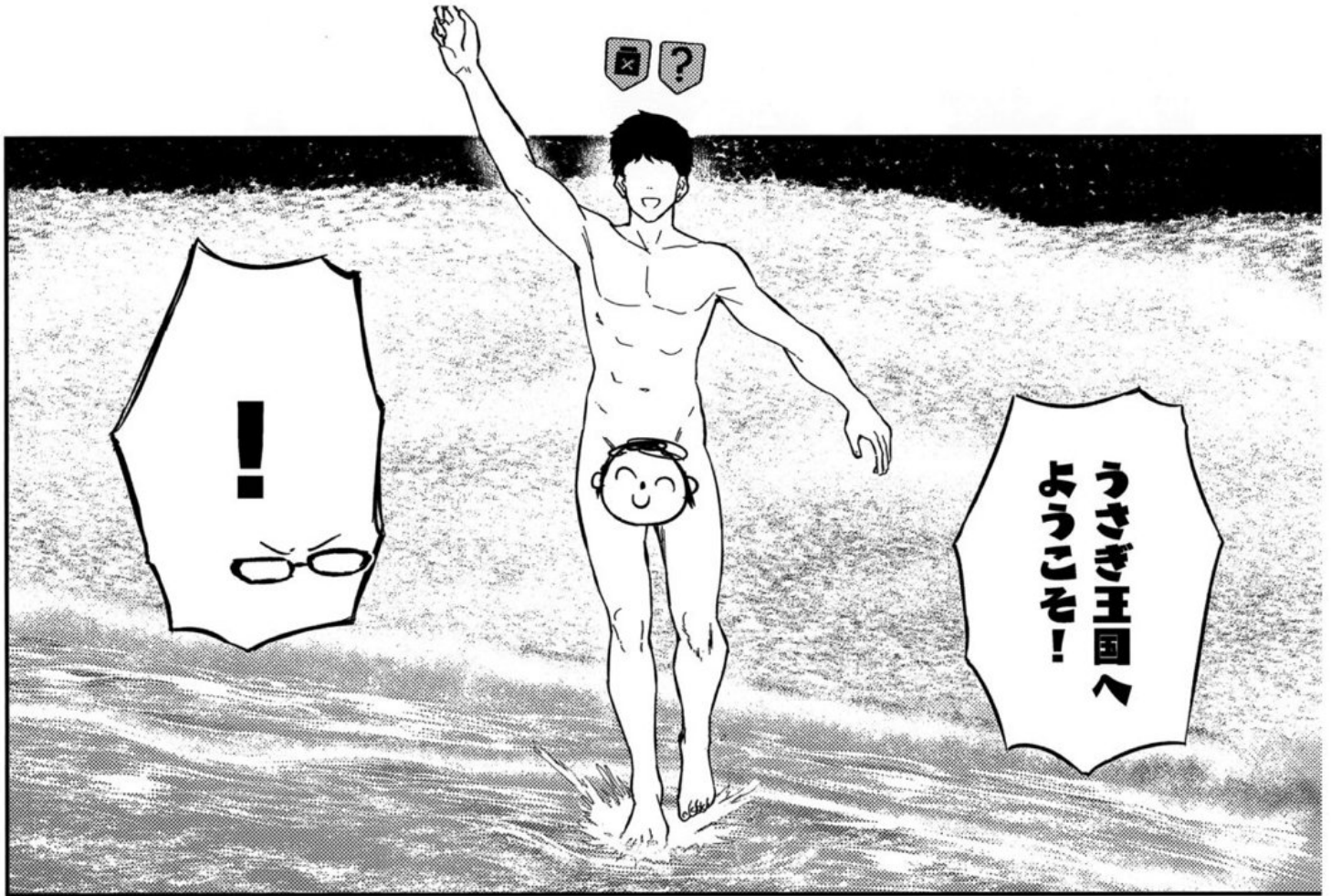
うううう...

あ~~~~
ミユまん
小さくてきつくて
最高~~~~

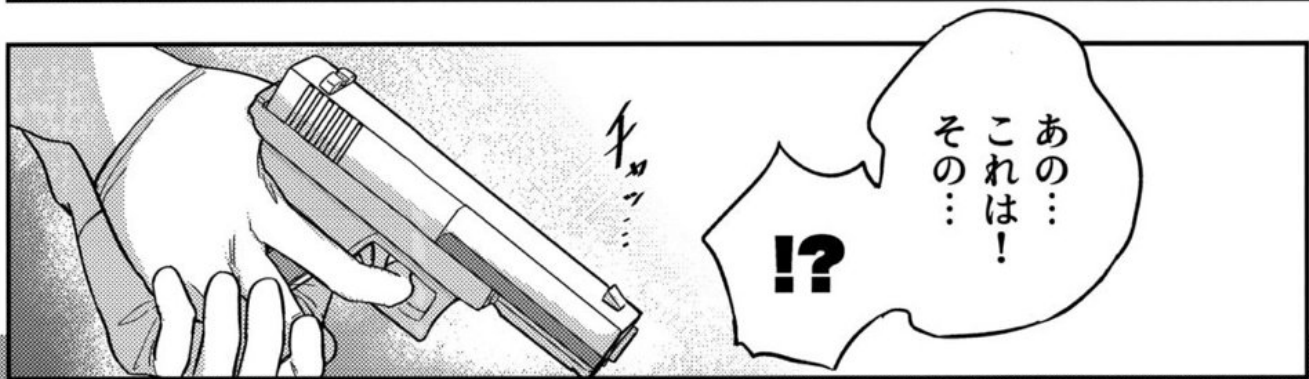








うわき王國へ
ようこそ！



あの…
これは！
その…

!?

イッ…

その後
なんとか
誤解を解き

全員無事に
帰還することが
できたのだった

まっ
待ってください！

鬼とわたしの漂流日記

F I N

あとがき

来年はゆっくりじっくりたっぴりな本を作れるようにがんばります。

すみません、時間がなさすぎてちゃんとしたあとがきは次回に描きます…。

誌名 兎とわたしの漂流日記
発行元 manymanyrain
著者 雨暈 郁太
発行日 2023/12/30
連絡先 manymanyrain@gmail.com
https://manymanyrain.com/
印刷所 同人誌印刷.com

